

Ⅲ.

付録

**表1 医療安全指標**

表1-1 他施設比較用指標 6指標（案）

No. 指標名称
<b>DPCデータを用いて計測する指標</b>
<b>肺血栓塞栓症 プロセス指標</b>
1 脳卒中患者に対する静脈血栓塞栓症の予防対策の実施率
2 手術ありの患者の肺血栓塞栓症予防対策の実施率
<b>肺血栓塞栓症 アウトカム指標</b>
3 手術ありの患者の肺血栓塞栓症の発生率
<b>中心静脈カテーテル挿入 アウトカム指標</b>
4 中心静脈注射用カテーテル挿入による重症な気胸・血胸の発生率
<b>その他 アウトカム指標</b>
5 75歳以上退院患者の入院中の予期せぬ骨折発症率
6 経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生率

表1-2 内部管理用指標 19指標（案）

No. 指標名称
<b>DPCデータとその他の医療データ（インシデントレポート・診療録等）を統合して計測する</b>
<b>アウトカム指標</b>
1 入院中の転倒転落に起因する骨折発生率
2 入院中の転倒転落に起因する頭蓋内出血発生率
<b>安全管理体制評価指標</b>
3 中心静脈注射用カテーテル挿入による重症な気胸・血胸に関するインシデントレポート
4 経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生に関するインシデントレポート提出率
5 入院中の転倒転落に起因する骨折に関するインシデントレポート提出率
6 入院中の転倒転落に起因する頭蓋内出血に関するインシデントレポート提出率
<b>死亡症例検証会等から副次的に計測可能な指標</b>
<b>死因に関する指標</b>
7 提供した医療に起因した死亡率
8 予期せぬ死亡率
9 死亡についてのインフォームド・コンセント（IC）率
10 死亡についてのインフォームド・コンセント（IC）記録率
11 原病による死亡率
12 原病に伴う合併症*による死亡率
13 合併症**（併発症）による死亡率
14 死亡診断書直接死因の検証結果との一致率
<b>死因究明に関する指標</b>
15 剖検実施率（死産以外）
16 剖検実施率（死産）
17 提供した医療に起因した死亡事例の剖検実施率
18 予期せぬ死亡事例の剖検実施率
19 Ai（Autopsy imaging）実施率

\*合併症：ある病気が原因となって起こる別の病気

\*\*合併症(併発症)：医療行為に際して2次的に発生し患者に影響を及ぼす事象

外部公表用指標（案）

No. 指標名称
<b>DPCデータを用いて計測する指標</b>
<b>肺血栓塞栓症 プロセス指標</b>
1 脳卒中患者に対する静脈血栓塞栓症の予防対策の実施率
2 手術ありの患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率
<b>肺血栓塞栓症 アウトカム指標</b>
3 手術ありの患者の肺血栓塞栓症の発生率
<b>中心静脈カテーテル挿入 アウトカム指標</b>
4 中心静脈注射用カテーテル挿入による重症な気胸・血胸の発生
<b>その他 アウトカム指標</b>
5 75歳以上退院患者の入院中の予期せぬ骨折発症率
6 経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生率

## 肺塞栓症プロセス指標

## 指標 1. 脳卒中患者に対する静脈血栓塞栓症の予防対策の実施率

## 分母の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 計測期間において、様式1の医療資源傷病名に **I60\$ くも膜下出血** と記載されている退院患者を抽出する。
- 2) 1) の患者のうち、以下のいずれかに該当する患者を抽出し、分母とする。
  - ◆様式1の手術情報を参照し、入院中に手術を施行した患者
  - ◆様式1の「発症前Ranking Scale」が「5 重度の障害」に該当する患者
  - ◆様式1の「入院時意識障害がある場合のJCS」が「Ⅲ群（100、200、300）」に該当する患者
  - ◆様式1の「身長」、「体重」より算出したBMI \*が35 以上（高度肥満以上）に該当する患者
    - \* BMI = 体重 (kg) / 身長 (m) <sup>2</sup>
  - ◆様式1の該当する傷病の項目のいずれかに **G82\$ 対麻痺および四肢麻痺** が記載されている患者

主傷病名	入院契機傷病名	医療資源傷病名	医療資源2傷病名	入院時併存症	入院後発症疾患
○	○	-	○	○	○

## 分子の算出方法

使用データ：EF ファイル

- 1) 分母のうち、EF ファイルを参照し、当該入院期間中に **B001-6 肺血栓塞栓症予防管理料** の算定があった患者を抽出し、分子とする。

## 肺塞栓症プロセス指標

## 指標 2. 手術ありの患者の肺血栓塞栓症の予防対策の実施率（リスクレベルが中リスク以上）

## 分母の算出方法

使用データ：様式1、EF ファイル

- 1) 計測期間において、EF ファイルを参照し、『肺血栓塞栓症/ 深部静脈血栓症（静脈血栓塞栓症）の予防ガイドライン』に準じて、リスクレベルが「中」以上の手術（別表参照）を、全身麻酔、硬膜外麻酔、脊椎麻酔のいずれか（下記参照）により実施された患者を分母とする。

様式1の生年月日と入院年月日より入院時年齢を求め、別表の区分1の手術は15歳以上の患者、区分2の手術は40歳以上の患者を対象とする。

## 麻酔法

- ◆L002\$：硬膜外麻酔
- ◆L004：脊椎麻酔
- ◆L008：マスク又は気管内挿入管による閉鎖循環式全身麻酔

## 分子の算出方法

使用データ：EF ファイル

- 1) 分母のうち、EF ファイルを参照し、当該入院期間中に以下のいずれかに該当する患者を抽出し、分子とする。
  - ① **B001-6 肺血栓塞栓症予防管理料** の算定があった患者
  - ② **抗凝固療法【以下の薬価基準コードの薬剤が用いられたもの】** が行われた患者
    - ◆3332\$
    - ◆3334400\$
    - ◆3334401\$
    - ◆3334402\$
    - ◆3334406\$
    - ◆3339001\$
    - ◆3339002\$
    - ◆3339003\$
    - ◆3339004\$
    - ◆3339400\$

## 別表

### 肺血栓塞栓症リスクが中リスク以上の術式

国立病院機構 臨床評価指標Ver.3 計測マニュアルより

別表名	コード	診療行為名
区分1	150009410	筋膜切離術
区分1	150009510	筋膜切開術
区分1	150009610	筋切離術
区分1	150009710	股関節内転筋切離術
区分1	150009810	股関節筋群解離術
区分1	150009910	筋炎手術（腸腰筋）
区分1	150010010	筋炎手術（殿筋）
区分1	150010110	筋炎手術（大腿筋）
区分1	150011110	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（大腿）
区分1	150011210	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（下腿）
区分1	150011410	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術（足）
区分1	150011810	四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術（大腿）
区分1	150011910	四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術（下腿）
区分1	150012110	四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術（足）
区分1	150019210	骨折観血の手術（大腿）
区分1	150019410	骨折観血の手術（下腿）
区分1	150019610	骨折観血の手術（膝蓋骨）
区分1	150019810	骨折観血の手術（足）
区分1	150020710	骨内異物（挿入物を含む）除去術（大腿）
区分1	150021110	骨内異物（挿入物を含む）除去術（膝蓋骨）
区分1	150021310	骨内異物（挿入物を含む）除去術（足）
区分1	150021610	骨部分切除術（大腿）
区分1	150021810	骨部分切除術（下腿）
区分1	150022010	骨部分切除術（膝蓋骨）
区分1	150022210	骨部分切除術（足）
区分1	150022710	腐骨摘出術（大腿）
区分1	150022910	腐骨摘出術（下腿）
区分1	150023110	腐骨摘出術（膝蓋骨）
区分1	150024910	骨腫瘍切除術（大腿）
区分1	150025110	骨腫瘍切除術（下腿）
区分1	150025510	骨腫瘍切除術（足）
区分1	150025850	多発性軟骨性外骨腫摘出術（大腿）
区分1	150026050	多発性軟骨性外骨腫摘出術（下腿）
区分1	150026710	骨悪性腫瘍手術（大腿）
区分1	150026910	骨悪性腫瘍手術（下腿）
区分1	150027710	骨切り術（大腿）
区分1	150027910	骨切り術（下腿）
区分1	150028110	骨切り術（膝蓋骨）
区分1	150028310	骨切り術（足）
区分1	150028810	偽関節手術（大腿）
区分1	150029010	偽関節手術（下腿）
区分1	150029210	偽関節手術（膝蓋骨）
区分1	150029410	偽関節手術（足）
区分1	150032010	関節切開術（股）
区分1	150032110	関節切開術（膝）
区分1	150035310	関節脱臼観血の整復術（股）
区分1	150035410	関節脱臼観血の整復術（膝）
区分1	150035810	関節脱臼観血の整復術（足）
区分1	150036310	関節内異物（挿入物）除去術（股）
区分1	150036410	関節内異物（挿入物）除去術（膝）
区分1	150036810	関節内異物（挿入物）除去術（足）
区分1	150037210	関節滑膜切除術（股）
区分1	150037310	関節滑膜切除術（膝）
区分1	150037710	関節滑膜切除術（足）

区分1	150038350	滑液膜摘出術（膝）
区分1	150038750	滑液膜摘出術（足）
区分1	150040910	半月板切除術
区分1	150041810	関節切除術（股）
区分1	150041910	関節切除術（膝）
区分1	150042310	関節切除術（足）
区分1	150042710	関節内骨折観血の手術（股）
区分1	150042810	関節内骨折観血の手術（膝）
区分1	150043210	関節内骨折観血の手術（足）
区分1	150043510	靭帯断裂縫合術（十字靭帯）
区分1	150043610	靭帯断裂縫合術（膝側副靭帯）
区分1	150045410	観血的関節授動術（膝）
区分1	150045810	観血的関節授動術（足）
区分1	150046210	観血的関節制動術（股）
区分1	150046310	観血的関節制動術（膝）
区分1	150047110	観血的関節固定術（股）
区分1	150047210	観血的関節固定術（膝）
区分1	150047610	観血的関節固定術（足）
区分1	150047910	靭帯断裂形成手術（十字靭帯）
区分1	150048010	靭帯断裂形成手術（膝側副靭帯）
区分1	150048310	関節形成手術（股）
区分1	150048410	関節形成手術（膝）
区分1	150048810	関節形成手術（足）
区分1	150049510	人工骨頭挿入術（股）
区分1	150050010	人工骨頭挿入術（足）
区分1	150050410	人工関節置換術（股）
区分1	150050510	人工関節置換術（膝）
区分1	150050910	人工関節置換術（足）
区分1	150051610	四肢切断術（大腿）
区分1	150051710	四肢切断術（下腿）
区分1	150051810	四肢切断術（足）
区分1	150052210	四肢関節離断術（股）
区分1	150052310	四肢関節離断術（膝）
区分1	150052610	四肢関節離断術（足）
区分1	150052950	化膿性又は結核性関節炎搔爬術（股）
区分1	150053050	化膿性又は結核性関節炎搔爬術（膝）
区分1	150053350	化膿性又は結核性関節炎搔爬術（足）
区分1	150058810	腸骨窩膿瘍切開術
区分1	150058910	腸骨窩膿瘍搔爬術
区分1	150059310	脊椎骨搔爬術
区分1	150059410	骨盤骨搔爬術
区分1	150059810	脊椎、骨盤脱臼観血の手術
区分1	150060210	仙腸関節脱臼観血の手術
区分1	150060310	恥骨結合離開観血の手術
区分1	150060810	腸骨翼骨折観血の手術
区分1	150060910	骨盤骨折観血の手術（腸骨翼骨折を除く）
区分1	150061810	脊椎内異物（挿入物）除去術
区分1	150061910	骨盤内異物（挿入物）除去術
区分1	150062910	黄色靭帯骨化症手術
区分1	150063110	椎間板摘出術（前方摘出術）
区分1	150063210	椎間板摘出術（後方摘出術）
区分1	150063310	椎間板摘出術（側方摘出術）
区分1	150063710	脊椎腫瘍切除術
区分1	150063810	骨盤腫瘍切除術
区分1	150063910	脊椎悪性腫瘍手術
区分1	150064010	骨盤悪性腫瘍手術
区分1	150064210	骨盤切断術
区分1	150064410	脊椎披裂手術（神経処置を伴う）
区分1	150064510	脊椎披裂手術（その他）

区分1	150064610	脊椎骨切り術
区分1	150064710	骨盤骨切り術
区分1	150064810	白蓋形成手術
区分1	150066110	仙腸関節固定術
区分1	150067210	試験開頭術
区分1	150067350	穿頭術及び試験開頭術を2か所以上
区分1	150067410	減圧開頭術（その他）
区分1	150067510	脳膿瘍排膿術
区分1	150067710	耳性頭蓋内合併症手術
区分1	150067850	耳科的硬脳膜外膿瘍切開術
区分1	150067910	鼻性頭蓋内合併症手術
区分1	150068310	脳切截術（開頭）
区分1	150068410	延髄における脊髄視床路切截術
区分1	150068510	三叉神経節後線維切截術
区分1	150068610	視神経管開放術
区分1	150068710	顔面神経減圧手術（乳様突起経由）
区分1	150068850	顔面神経管開放術
区分1	150068910	脳神経手術（開頭）
区分1	150069050	頭蓋内微小血管減圧術
区分1	150069110	頭蓋骨腫瘍摘出術
区分1	150069210	頭皮、頭蓋骨悪性腫瘍手術
区分1	150069510	頭蓋内血腫除去術（開頭）（硬膜外）
区分1	150069610	頭蓋内血腫除去術（開頭）（硬膜下）
区分1	150069710	頭蓋内血腫除去術（開頭）（脳内）
区分1	150069850	脳血管塞栓摘出術
区分1	150069950	脳血管血栓摘出術
区分1	150070010	脳内異物摘出術
区分1	150070110	脳膿瘍全摘術
区分1	150070210	頭蓋内腫瘍摘出術
区分1	150070310	脳切除術
区分1	150070510	頭蓋内腫瘍摘出術（松果体部腫瘍）
区分1	150071010	経鼻的下垂体腫瘍摘出術
区分1	150071110	脳動静脈奇形摘出術
区分1	150071310	脳・脳膜脱手術
区分1	150072110	頭蓋骨形成手術（頭蓋骨のみ）
区分1	150072210	頭蓋骨形成手術（硬膜形成を伴う）
区分1	150072950	骨形成的片側椎弓切除術と髄核摘出術
区分2	150121610	乳腺悪性腫瘍手術（単純乳房切除術（乳腺全摘術））
区分2	150121710	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・胸筋切除を併施しない）
区分2	150121810	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・胸筋切除を併施する）
区分2	150121910	乳腺悪性腫瘍手術（拡大乳房切除術（郭清を併施する））
区分2	150123810	胸壁悪性腫瘍摘出術（胸壁形成手術を併施）
区分2	150123910	胸壁悪性腫瘍摘出術（その他）
区分2	150124150	胸骨悪性腫瘍摘出術（胸壁形成手術を併施）
区分2	150124710	試験開胸術
区分2	150127350	試験的開胸開腹術
区分2	150128310	縦隔腫瘍、胸腺摘出術
区分2	150128610	縦隔悪性腫瘍手術（単純摘出）
区分2	150129710	肺切除術（楔状部分切除）
区分2	150129810	肺切除術（区域切除（1肺葉に満たない））
区分2	150129910	肺切除術（肺葉切除）
区分2	150130010	肺切除術（複合切除（1肺葉を超える））
区分2	150130110	肺切除術（1側肺全摘）
区分2	150130650	肺切除と胸郭形成手術併施
区分2	150132210	食道縫合術（穿孔、損傷）（開胸手術）
区分2	150132310	食道縫合術（穿孔、損傷）（開腹手術）
区分2	150132410	食道周囲膿瘍切開誘導術（開胸手術）
区分2	150132610	食道周囲膿瘍切開誘導術（その他）
区分2	150133810	食道切除再建術（頸部、胸部、腹部の操作）

区分2	150133910	食道切除再建術（胸部、腹部の操作）
区分2	150134010	食道切除再建術（腹部の操作）
区分2	150134110	食道悪性腫瘍手術（単に切除のみ）（頸部食道）
区分2	150134210	食道悪性腫瘍手術（単に切除のみ）（胸部食道）
区分2	150135110	食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸部、腹部の操作）
区分2	150135210	食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（胸部、腹部の操作）
区分2	150135310	食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（腹部の操作）
区分2	150135510	食道アカシア形成手術
区分2	150136510	食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）
区分2	150136610	横隔膜縫合術（経胸）
区分2	150136710	横隔膜縫合術（経腹）
区分2	150136810	横隔膜縫合術（経胸及び経腹）
区分2	150136950	横隔膜レラクサチオ手術（経胸）
区分2	150137050	横隔膜レラクサチオ手術（経腹）
区分2	150137150	横隔膜レラクサチオ手術（経胸及び経腹）
区分2	150137210	胸腹裂孔ヘルニア手術（経胸）（1歳以上）
区分2	150137310	胸腹裂孔ヘルニア手術（経腹）（1歳以上）
区分2	150137410	胸腹裂孔ヘルニア手術（経胸及び経腹）（1歳以上）
区分2	150137810	後胸骨ヘルニア手術
区分2	150137910	食道裂孔ヘルニア手術（経胸）
区分2	150138010	食道裂孔ヘルニア手術（経腹）
区分2	150138110	食道裂孔ヘルニア手術（経胸及び経腹）
区分2	150138210	心膜縫合術
区分2	150138310	心筋縫合止血術（外傷性）
区分2	150138410	心膜切開術
区分2	150138510	心膜嚢胞、心膜腫瘍切除術
区分2	150160810	急性汎発性腹膜炎手術
区分2	150162310	後腹膜悪性腫瘍手術
区分2	150165210	胃切除術（単純切除術）
区分2	150166110	胃全摘術（単純全摘術）
区分2	150168010	胃切除術（悪性腫瘍手術）
区分2	150168110	胃全摘術（悪性腫瘍手術）
区分2	150169950	胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢に限局するもの（リンパ節郭清を含む））
区分2	150170050	胆管悪性腫瘍手術
区分2	150170310	食道下部迷走神経切除術（幹迷切）（胃切除術を併施）
区分2	150171310	胃腸吻合術（ブラウン吻合を含む）
区分2	150171510	十二指腸空腸吻合術
区分2	150172410	胆嚢摘出術
区分2	150173110	胆管形成手術（胆管切除術を含む）
区分2	150176110	肝内結石摘出術（開腹）
区分2	150176210	肝嚢胞、肝膿瘍摘出術
区分2	150177210	肝内胆管（肝管）胃（腸）吻合術
区分2	150177310	肝内胆管外瘻造設術（開腹）
区分2	150177410	肝内胆管外瘻造設術（経皮経肝）
区分2	150178110	脾体尾部腫瘍切除術（脾尾部切除術・腫瘍摘出術含む）（脾同時切除）
区分2	150178210	脾体尾部腫瘍切除術（リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術）
区分2	150178410	脾頭部腫瘍切除術（脾頭十二指腸切除術）
区分2	150178710	脾全摘術
区分2	150179010	脾嚢胞胃（腸）吻合術
区分2	150179110	脾管空腸吻合術
区分2	150179310	脾嚢胞外瘻造設術（開腹）
区分2	150179710	脾縫合術（部分切除を含む）
区分2	150179810	脾摘出術
区分2	150180010	破裂腸管縫合術
区分2	150180110	腸切開術
区分2	150180210	腸管癒着症手術
区分2	150180350	腸閉塞症手術（腸管癒着症手術）
区分2	150180550	腸閉塞症手術（腸重積症整復術）（観血的）
区分2	150180650	腸閉塞症手術（小腸切除術）（悪性腫瘍手術以外の切除術）

区分2	150180750	腸閉塞症手術（結腸切除術）（小範囲切除）
区分2	150180850	腸閉塞症手術（結腸切除術）（半側切除）
区分2	150180950	腸閉塞症手術（結腸切除術）（全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術）
区分2	150181110	腸重積症整復術（観血的）
区分2	150181210	小腸切除術（悪性腫瘍手術以外の切除術）
区分2	150181310	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術（メッケル憩室炎手術を含む）
区分2	150181710	結腸切除術（小範囲切除）
区分2	150181810	結腸切除術（結腸半側切除）
区分2	150181910	結腸切除術（全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術）
区分2	150183110	結腸腫瘍摘出術（回盲部腫瘍摘出術を含む）
区分2	150183510	結腸ポリープ切除術（開腹）
区分2	150184110	腸吻合術
区分2	150187110	直腸切除・切断術（切除術）
区分2	150187210	直腸切除・切断術（切断術）
区分2	150192810	副腎悪性腫瘍手術（1歳以上）
区分2	150193010	腎破裂縫合術
区分2	150193150	腎破裂手術
区分2	150194610	腎部分切除術
区分2	150194810	腎嚢胞切除縮小術
区分2	150195010	腎摘出術
区分2	150195210	腎（尿管）悪性腫瘍手術（1歳以上）
区分2	150200610	膀胱悪性腫瘍手術（全摘（尿路変更を行わない））
区分2	150209310	前立腺悪性腫瘍手術
区分1	150215110	子宮脱手術（腔壁形成手術及び子宮位置矯正術）
区分1	150215310	子宮脱手術（マンチエスター手術）
区分1	150215410	子宮脱手術（腔壁形成手術及び子宮全摘術）（腔式、腹式）
区分1	150215550	子宮脱手術（腔壁裂創縫合術、子宮筋腫核出術（腔式））
区分1	150216010	子宮頸管ポリープ切除術
区分1	150216510	子宮頸部（腔部）切除術
区分1	150216910	子宮筋腫摘出（核出）術（腹式）
区分1	150217050	痕跡副角子宮手術（腹式）
区分1	150217510	子宮全摘術
区分1	150217610	広靱帯内腫瘍摘出術
区分1	150217710	子宮悪性腫瘍手術
区分1	150219010	奇形子宮形成手術（ストラスマン手術）
区分1	150219210	腔式卵巣嚢腫内容排除術
区分1	150219410	子宮附属器癒着剥離術（両側）（開腹）
区分1	150219650	卵管口切開術（開腹）
区分1	150219710	卵巣部分切除術（開腹）
区分1	150219850	卵管結紮術（両側）（開腹）
区分1	150220010	子宮附属器腫瘍摘出術（両側）（開腹）
区分1	150220150	卵管全摘除術（両側）（開腹）
区分1	150220250	卵管腫瘍全摘除術（両側）（開腹）
区分1	150220450	子宮卵管留血腫手術（両側）（開腹）
区分1	150220710	子宮附属器悪性腫瘍手術（両側）
区分1	150220910	卵管形成手術（卵管・卵巣移植、卵管架橋等）
区分1	150222110	帝王切開術（緊急帝王切開）
区分1	150222210	帝王切開術（選択帝王切開）
区分1	150222810	子宮破裂手術（子宮全摘除を行う）
区分1	150222910	子宮破裂手術（子宮腔上部切断を行う）
区分1	150223010	子宮破裂手術（その他）
区分1	150223110	妊娠子宮摘出術（ポロ-手術）
区分1	150224510	子宮外妊娠手術（開腹）
区分1	150243210	体外式脊椎固定術
区分1	150243410	脳動脈瘤被包術（1箇所）
区分1	150243510	脳動脈瘤被包術（2箇所以上）
区分1	150243610	脳動脈瘤流入血管クリッピング（開頭）（1箇所）
区分1	150243710	脳動脈瘤流入血管クリッピング（開頭）（2箇所以上）
区分1	150243810	脳動脈瘤頸部クリッピング（1箇所）



区分1	150243910	脳動脈瘤頸部クリッピング（2箇所以上）
区分1	150245310	骨盤内臓全摘術
区分2	150245410	直腸切除・切断術（低位前方切除術）
区分2	150245510	副腎腫瘍摘出術（皮質腫瘍）
区分2	150245610	副腎腫瘍摘出術（髄質腫瘍（褐色細胞腫））
区分2	150245910	膀胱悪性腫瘍手術（全摘（尿管S状結腸吻合利用で尿路変更を行う））
区分2	150246010	膀胱悪性腫瘍手術（全摘（回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う））
区分2	150246110	膀胱悪性腫瘍手術（全摘（代用膀胱利用で尿路変更を行う））
区分2	150253610	食道腫瘍摘出術（開胸又は開腹手術）
区分2	150254110	腹腔鏡下胆嚢摘出術
区分1	150255510	組織拡張器による再建手術
区分1	150256010	人工関節再置換術（股）
区分1	150256110	人工関節再置換術（膝）
区分1	150256510	人工関節再置換術（足）
区分1	150261910	半月板縫合術
区分2	150262710	乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴う））
区分2	150264410	精巣悪性腫瘍手術
区分2	150264510	腹腔鏡下子宮内膜症病巣除去術
区分1	150264610	子宮付属器癒着剥離術（両側）（腹腔鏡）
区分1	150264710	卵巣部分切除術（腹腔鏡）
区分1	150264910	子宮外妊娠手術（腹腔鏡）
区分2	150266610	胸腔鏡下肺切除術（肺嚢胞手術（楔状部分切除））
区分1	150267650	卵管結紮術（両側）（腹腔鏡）
区分1	150267750	卵管口切開術（腹腔鏡）
区分1	150268050	卵管全摘除術（両側）（腹腔鏡）
区分1	150268150	卵管腫瘍全摘除術（両側）（腹腔鏡）
区分1	150268250	子宮卵管留血腫手術（両側）（腹腔鏡）
区分1	150270010	子宮付属器腫瘍摘出術（両側）（腹腔鏡）
区分2	150270150	内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術
区分2	150270750	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術
区分2	150270850	胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術
区分2	150271550	腹腔鏡下腸管癒着剥離術
区分2	150271850	腹腔鏡下脾摘出術
区分2	150271950	腹腔鏡下小腸切除術（悪性腫瘍手術以外の切除術）
区分1	150272250	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
区分1	150273310	椎間板摘出術（経皮的髄核摘出術）
区分2	150274710	食道腫瘍摘出術（腹腔鏡下）
区分2	150274810	内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜切除術）
区分2	150275110	腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術
区分2	150277410	腓体尾部腫瘍切除術（周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術）
区分2	150277510	腓体尾部腫瘍切除術（血行再建を伴う腫瘍切除術）
区分2	150277710	腹腔鏡下肝嚢胞切開術
区分2	150277810	腹腔鏡下結腸切除術（小範囲切除、結腸半側切除）
区分1	150278510	子宮筋腫摘出（核出）術（腔式）
区分1	150278610	子宮鏡下子宮筋腫摘出術
区分2	150279210	腹腔鏡下副腎摘出術
区分1	150282510	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（前方椎体固定）
区分1	150282610	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方又は後側方固定）
区分1	150282750	脊椎側彎症手術（固定術）
区分1	150284510	頭蓋内腫瘍摘出術（その他）
区分2	150288310	食道腫瘍摘出術（縦隔鏡下）
区分1	150291010	広範囲頭蓋底腫瘍切除・再建術
区分1	150291110	顕微鏡使用によるてんかん手術（焦点切除術）
区分1	150291210	顕微鏡使用によるてんかん手術（側頭葉切除術）
区分1	150291310	顕微鏡使用によるてんかん手術（脳梁離断術）
区分1	150294110	腹腔鏡下子宮筋腫摘出（核出）術
区分2	150296310	腹腔鏡下食道アカラシア形成手術
区分2	150296910	腓頭部腫瘍切除術（リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術）
区分2	150297010	腓頭部腫瘍切除術（十二指腸温存腓頭切除術）

区分2	150297110	腭頭部腫瘍切除術（周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術）
区分2	150297210	腭頭部腫瘍切除術（血行再建を伴う腫瘍切除術）
区分2	150297310	小腸切除術（悪性腫瘍手術）
区分2	150297410	結腸憩室摘出術
区分2	150297510	直腸切除・切断術（超低位前方切除術）（経肛門的結腸囊肛門吻合）
区分2	150298750	胸腔鏡下肺縫縮術
区分2	150299350	腸閉塞症手術（小腸切除術）（悪性腫瘍手術）
区分1	150299850	腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術
区分1	150300310	人工関節抜去術（股）
区分1	150300410	人工関節抜去術（膝）
区分2	150303110	乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わない））
区分1	150308510	股関節周囲筋腱解離術（変形性股関節症）
区分1	150308610	四肢・躯幹部腫瘍摘出術（躯幹）
区分1	150308710	四肢・躯幹部悪性腫瘍手術（躯幹）
区分1	150308810	大腿骨頭回転骨切り術
区分1	150308910	大腿骨近位部（転子間を含む）骨切り術
区分1	150309510	関節鏡下関節内異物（挿入物）除去術（膝）
区分1	150309910	関節鏡下関節内異物（挿入物）除去術（足）
区分1	150310310	関節鏡下関節滑膜切除術（股）
区分1	150310410	関節鏡下関節滑膜切除術（膝）
区分1	150310810	関節鏡下関節滑膜切除術（足）
区分1	150311210	関節鏡下滑液膜摘出術（股）
区分1	150311310	関節鏡下滑液膜摘出術（膝）
区分1	150313110	関節鏡下半月板切除術
区分1	150313210	関節鏡下半月板縫合術
区分1	150313310	関節鏡下靭帯断裂縫合術（十字靭帯）
区分1	150313710	関節鏡下靭帯断裂形成手術（十字靭帯）
区分1	150313810	関節鏡下靭帯断裂形成手術（膝側副靭帯）
区分1	150314210	内視鏡下椎弓切除術
区分1	150314410	内視鏡下椎間板摘出（切除）術（後方摘出術）
区分1	150314510	寛骨臼移動術
区分1	150314610	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（後方椎体固定）
区分1	150314710	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（前方後方同時固定）
区分1	150314810	内視鏡下脊椎固定術（胸椎又は腰椎前方固定）
区分2	150316510	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術（腋窩部郭清を伴わない））
区分2	150317110	肺切除術（気管支形成を伴う肺切除）
区分2	150317710	食道腫瘍摘出術（胸腔鏡下）
区分2	150323410	腹腔鏡下胃切除術（単純切除術）
区分2	150323510	腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術）
区分2	150323710	腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術）
区分2	150324010	胆嚢悪性腫瘍手術（肝切除（葉以上）を伴う）
区分2	150324110	胆嚢悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除を伴う）
区分2	150324210	胆嚢悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴う）
区分2	150324910	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
区分2	150325210	腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術）
区分2	150325710	腹腔鏡下腎部分切除術
区分2	150325810	腹腔鏡下腎嚢胞切除縮小術
区分2	150325910	腹腔鏡下腎摘出術
区分2	150326010	腹腔鏡下腎（尿管）悪性腫瘍手術
区分2	150326110	腹腔鏡下腎盂形成手術
区分2	150326510	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
区分1	150327210	腹腔鏡下広靭帯内腫瘍摘出術
区分2	150329510	胸腹裂孔ヘルニア手術（経胸）（1歳未満）
区分2	150329610	胸腹裂孔ヘルニア手術（経腹）（1歳未満）
区分2	150329710	胸腹裂孔ヘルニア手術（経胸及び経腹）（1歳未満）
区分1	150334810	多発性骨腫摘出術（下腿）
区分1	150335610	減圧開頭術（キアリ奇形、脊髓空洞症）
区分1	150335810	頭蓋骨形成手術（骨移動を伴う）
区分2	150336810	内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術）

区分2	150337210	噴門側胃切除術（単純切除術）
区分2	150337310	噴門側胃切除術（悪性腫瘍切除術）
区分2	150337710	腹腔鏡下結腸切除術（全切除、亜全切除）
区分2	150337810	腹腔鏡下直腸切除・切断術（低位前方切除術）
区分2	150337910	腹腔鏡下直腸切除・切断術（切断術）
区分2	150338110	腹腔鏡下小切開副腎摘出術
区分2	150338310	腹腔鏡下小切開腎摘出術
区分2	150338410	腹腔鏡下小切開腎（尿管）悪性腫瘍手術
区分2	150338810	腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術
区分1	150343910	脊椎側彎症手術（矯正術）（初回挿入）
区分1	150344010	脊椎側彎症手術（矯正術）（交換術）
区分1	150344110	脊椎側彎症手術（矯正術）（伸展術）
区分1	150344250	脊椎側彎症手術（矯正術）（交換術）（胸郭変形矯正用材料使用）
区分2	150346310	食道空置バイパス作成術
区分2	150347910	肝門部胆管悪性腫瘍手術（血行再建なし）
区分2	150348110	腹腔鏡下肝切除術（外側区域切除）
区分2	150348410	臍体尾部腫瘍切除術（臍尾部切除術・腫瘍摘出術含む）（脾温存）
区分1	150349210	帝王切開術（前置胎盤を合併又は3 2 週未満の早産）
区分1	150352210	観血的整復固定術（インプラント周囲骨折）（大腿）
区分1	150352410	観血的整復固定術（インプラント周囲骨折）（下腿）
区分1	150352610	観血的整復固定術（インプラント周囲骨折）（足）
区分1	150353310	関節鏡下関節内骨折観血の手術（股）
区分1	150353410	関節鏡下関節内骨折観血の手術（膝）
区分1	150353810	関節鏡下関節内骨折観血の手術（足）
区分1	150354110	関節鏡下靭帯断裂形成手術（内側膝蓋大腿靭帯）
区分1	150354810	腫瘍脊椎骨全摘術
区分1	150354910	脊椎制動術
区分1	150355010	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓切除）
区分1	150355110	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術（椎弓形成）
区分1	150355210	経皮的椎体形成術
区分2	150356910	胸腔鏡下試験開胸術
区分2	150357110	膿胸腔有茎大網充填術
区分2	150357210	胸腔鏡下胸管結紮術（乳糜胸手術）
区分2	150357310	胸腔鏡下縦隔切開術
区分2	150357410	縦隔悪性腫瘍手術（広汎摘出）
区分2	150357710	胸腔鏡下肺切除術（その他）
区分2	150357810	肺悪性腫瘍手術（部分切除）
区分2	150357910	肺悪性腫瘍手術（区域切除）
区分2	150358010	肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1 肺葉を超える）
区分2	150358110	肺悪性腫瘍手術（肺全摘）
区分2	150358210	肺悪性腫瘍手術（隣接臓器合併切除を伴う肺切除）
区分2	150358310	肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）
区分2	150358410	肺悪性腫瘍手術（気管分岐部切除を伴う肺切除）
区分2	150358510	肺悪性腫瘍手術（気管分岐部再建を伴う肺切除）
区分2	150358610	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）
区分2	150358710	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）
区分2	150358810	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1 肺葉を超える）
区分2	150359110	胸腔鏡下（腹腔鏡下を含む）横隔膜縫合術
区分2	150361110	腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術
区分2	150361610	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術
区分2	150361710	腹腔鏡下後腹膜腫瘍摘出術
区分2	150362010	腹腔鏡下胃腸吻合術
区分2	150362210	胆嚢悪性腫瘍手術（肝切除（亜区域切除以上））
区分2	150362610	肝切除術（部分切除）（1 歳以上）
区分2	150362710	肝切除術（亜区域切除）（1 歳以上）
区分2	150362810	肝切除術（外側区域切除）（1 歳以上）
区分2	150362910	肝切除術（1 区域切除（外側区域切除を除く））（1 歳以上）
区分2	150363010	肝切除術（2 区域切除）（1 歳以上）
区分2	150363110	肝切除術（3 区域切除以上）（1 歳以上）

区分2	150363210	肝切除術（2区域切除以上で血行再建）（1歳以上）
区分2	150363510	腹腔鏡下睪体尾部腫瘍切除術
区分2	150363710	腹腔鏡下小腸切除術（悪性腫瘍手術）
区分2	150363810	全結腸・直腸切除・肛門吻合術
区分2	150364210	腹腔鏡下腸閉鎖症手術
区分2	150364610	腹腔鏡下直腸脱手術
区分2	150364710	腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術
区分2	150365010	経尿道の尿路結石除去術（レーザー）
区分2	150365110	膀胱悪性腫瘍手術（経尿道の手術）（電解質溶液利用）
区分2	150365210	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
区分2	150365310	腹腔鏡下膀胱内手術
区分2	150365710	経尿道的レーザー前立腺切除術（ホルミウムレーザー）
区分1	150366010	腹腔鏡下子宮腔上部切断術
区分1	150366110	腹腔鏡下卵管形成術
区分2	150366910	腹腔鏡下食道静脈瘤手術（胃上部血行遮断術）

## 肺塞栓症アウトカム指標

## 指標 3. 手術ありの患者の肺血栓塞栓症の発生率（リスクレベルが中リスク以上）

## 分母の算出方法

使用データ：様式1、EF ファイル

1) 計測期間において、EF ファイルを参照し、『肺血栓塞栓症/ 深部静脈血栓症（静脈血栓塞栓症）の予防ガイドライン』に準じて、リスクレベルが「中」以上の手術

（別表参照）を、全身麻酔、硬膜外麻酔、脊椎麻酔のいずれか（下記参照）により実施された患者を分母とする。

## 麻酔法

- ◆L002\$：硬膜外麻酔
- ◆L004：脊椎麻酔
- ◆L008：マスク又は気管内挿入管による閉鎖循環式全身麻酔

## 分子の算出方法

使用データ：EF ファイル

1) 分母のうち、様式1の入院後発生疾患にI26\$ 肺塞栓症が記載されている患者を抽出し、分子とする。

## 中心静脈カテーテル挿入 アウトカム指標

## 指標 4. 中心静脈注射用カテーテル挿入による重症な気胸・血胸の発生率

## 分母の算出方法

使用データ：様式1、EF ファイル

1) 計測期間において、EF ファイルを参照し、G005-2 中心静脈注射用カテーテル挿入の算定があった患者を抽出する。

## 分子の算出方法

使用データ：EF ファイル

1) 分母のうち、様式1の入院後発症疾患名に下記の傷病名が記載されている退院患者を抽出する。

- ◆J939 気胸. 詳細不明
- ◆J942 血胸
- ◆S270\$ 外傷性気胸
- ◆S271\$ 外傷性血胸
- ◆S272\$ 外傷性血気胸
- ◆T812 処置中の不慮の穿刺および裂傷(laceration)、他に分類されないもの（ただし、「医原性気胸」の用語を含むもの）

2) 1) のうち計測期間において、EF ファイルの診療行為レコードを参照し、J019 持続的胸腔ドレナージ算定があった患者を抽出し、分子とする。

## その他 アウトカム指標

## 指標 5. 75歳以上退院患者の入院中の予期せぬ骨折

## 分母の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 計測期間において、様式1の生年月日と入院年月日より入院時年齢を求め、75歳以上の退院患者を抽出し、分母とする。

## 分子の算出方法

使用データ：EF ファイル

- 1) 分母のうち、様式1の入院後発症疾患名に以下の傷病名が記載されている患者を抽出し、分子とする。

- ◆S02\$ 頭蓋骨及び顔面骨の骨折
- ◆S12\$ 頸部の骨折
- ◆S22\$ 肋骨、胸骨及び胸椎骨折
- ◆S32\$ 腰椎及び骨盤の骨折
- ◆S42\$ 肩及び上腕の骨折
- ◆S52\$ 前腕の骨折
- ◆S62\$ 手首及び手の骨折
- ◆S72\$ 大腿骨骨折
- ◆S82\$ 下腿の骨折、足首を含む
- ◆S92\$ 足の骨折、足首を除く
- ◆T02\$ 多部位の骨折
- ◆T08\$ 脊椎骨折、部位不明
- ◆T10\$ 上肢の骨折、部位不明
- ◆T12\$ 下肢の骨折、部位不明
- ◆T142\$ 部位不明の骨折

ただし、上記の病名に「疑い」、「圧迫」、「遷延」、「陳旧性」、「後遺症」、「術後」、「骨粗鬆症」、「疲労骨折」、「（疑）」、「骨転移」、「遷延」、「超音波」、「陳旧性」、「遅延性」、「既存」、「脆弱性」、「腫瘍」が記載されている症例は除外

- 2) 1)のうち、診療開始日が入院2日目以降の患者を抽出し、分子とする。

## その他 アウトカム指標

## 指標 6 .経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生率

## 分母の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 計測期間において、EFファイルを参照して、**K5951,K5952 経皮的心筋焼灼術**が実施された退院患者を抽出し、分母とする。

## 分子の算出方法

使用データ：EF ファイル

- 1) 分母のうち、経皮的心筋焼灼術当日以降に、**J048-00 心膜穿刺心嚢穿刺**が実施されている症例を抽出して分子とする。

## 内部管理用指標（案）

No.	指標名称
<b>DPCデータとインシデントレポートを統合して計測する指標</b>	
<b>アウトカム指標</b>	
1	入院中の転倒転落に起因する骨折発生率
2	入院中の転倒転落に起因する頭蓋内出血発生率
<b>安全管理体制評価指標</b>	
3	中心静脈注射用カテーテル挿入による重症な気胸・血胸に関するインシデントレポート提出
4	経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生に関するインシデントレポート提出率
5	入院中の転倒転落に起因する骨折に関するインシデントレポート提出率
6	入院中の転倒転落に起因する頭蓋内出血に関するインシデントレポート提出率
<b>死亡症例検証会から副次的に算出可能な指標</b>	
<b>死因に関する指標</b>	
7	提供した医療に起因した死亡率
8	予期せぬ死亡率
9	死亡についてのインフォームド・コンセント（IC）率
10	死亡についてのインフォームド・コンセント（IC）記録率
11	原病による死亡率
12	原病に伴う合併症*による死亡率
13	合併症**（併発症）による死亡率
14	死亡診断書直接死因と検証結果との一致率
<b>死因究明に関する指標</b>	
15	剖検実施率（死産以外）
16	剖検実施率（死産）
17	提供した医療に起因した死亡事例の剖検実施率
18	予期せぬ死亡事例の剖検実施率
19	Ai（Autopsy imaging）実施率

\*合併症：ある病気が原因となって起こる別の病気

\*\*合併症(併発症)：医療行為に際して2次的に発生し患者に影響を及ぼす事象

## 内部管理用指標

資料7

### アウトカム指標

#### 指標1. 入院中の転倒転落に伴う骨折発生率

##### 分母の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 計測期間に退院した患者数

##### 分子の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 分母のうち、様式1の入院後発生疾患名に以下の傷病名が記載されている患者を抽出

- ◆S02\$ 頭蓋骨及び顔面骨の骨折
  - ◆S12\$ 頸部の骨折
  - ◆S22\$ 肋骨、胸骨及び胸椎骨折
  - ◆S32\$ 腰椎及び骨盤の骨折
  - ◆S42\$ 肩及び上腕の骨折
  - ◆S52\$ 前腕の骨折
  - ◆S62\$ 手首及び手の骨折
  - ◆S72\$ 大腿骨骨折
  - ◆S82\$ 下腿の骨折、足首を含む
  - ◆S92\$ 足の骨折、足首を除く
  - ◆T02\$ 多部位の骨折
  - ◆T08\$ 脊椎骨折、部位不明
  - ◆T10\$ 上肢の骨折、部位不明
  - ◆T12\$ 下肢の骨折、部位不明
  - ◆T142\$ 部位不明の骨折
- ただし、上記の病名に「疑い」、「圧迫」、「遷延」、「陳旧性」、「後遺症」、「術後」、「骨粗鬆症」、「疲労骨折」、「（疑）」、「骨転移」、「遷延」、「超音波」、「陳旧性」、「遅延性」、「既存」、「脆弱性」、「腫瘍」が記載されている症例は除外

- 2) 1) の診療録調査を実施し、転倒転落に起因する骨折症例と判定された症例を分子とする

**アウトカム指標**

**指標2. 入院中の転倒転落に伴う頭蓋内出血発生率**

分母の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 計測期間に退院した患者数

分子の算出方法

使用データ：様式1

- 1) 分母のうち、様式1 の入院後発症疾患名に以下の傷病名が記載されている患者を抽出
  - ◆S06\$ 頭蓋内損傷
- 2) 1) の診療録調査を実施し、転倒転落に起因する頭蓋内出血症例と判定された症例を分子とする

**安全管理体制評価指標**

**DPCデータとインシデンレポートデータを統合して計測する4指標**

	指標名称	定義
<b>指標3</b>	中心静脈注射用カテーテル挿入による重症な気胸・血胸に関するインシデンレポート提出率	分子：分母のうちインシデンレポートが提出されていた症例数 分母：ベンチマーク用指標4の分子
<b>指標4</b>	経皮的心筋焼灼術に伴う心タンポナーデ発生に関するインシデンレポート提出率	分子：分母のうちインシデンレポートが提出されていた症例数 分母：ベンチマーク用指標6の分子
<b>指標5</b>	入院中の転倒転落に伴う骨折発に関するインシデンレポート提出率	分子：分母のうちインシデンレポートが提出されていた症例数 分母：内部管理用指標1の分子
<b>指標6</b>	入院中の転倒転落に伴う頭蓋内出血発に関するインシデンレポート提出率	分子：分母のうちインシデンレポートが提出されていた症例数 分母：内部管理用指標2の分子



死因に関する指標指標

死亡症例検証会から副次的に算出可能な8指標

指標名称	定義
指標7 提供した医療に起因した死亡率	分子：提供した医療に関連した死亡症例数 分母：救急初療室以外の院内死亡数
指標8 予期せぬ死亡率	分子：予期せぬ死亡症例数 分母：救急初療室以外の院内死亡数
指標9 死亡についてのインフォームド・コンセント（IC）率	分子：分母のうち診療録記載の有無を問わず、死亡についてICされていた症例数 分母：救急初療室以外の院内死亡数
指標10 死亡についてのインフォームド・コンセント（IC） <small>記録</small>	分子：分母のうち死亡についてのICが診療録に記載されていた症例数 分母：救急初療室以外の院内死亡数
指標11 原病による死亡率	分子：死因が原病の死亡症例数 分母：検視対象以外の院内死亡症例数
指標12 原病に伴う合併症による死亡率	分子：死因が原病に伴う合併症の症例数 分母：検視対象以外の院内死亡症例数
指標13 合併症*（併発症）による死亡率	分子：死因が医療行為に際して2次的に発生した事象の症例数 分母：検視対象以外の院内死亡症例数
指標14 死亡診断書直接死因と検証結果との一致率	分子：死亡診断書に記載された原死因とGRMの見解が一致 分母：検視対象以外の院内死亡症例数

死因究明に関する指標

死亡症例検証会から副次的に算出可能な5指標

指標名称	定義
指標15 剖検実施率（死産以外）	分子：分母のうち剖検が実施された件数 分母：検視対象、死産以外の院内死亡症例数
指標16 剖検実施率（死産）	分子：分母のうち剖検が実施された件数 分母：妊娠12週以降の死産症例数
指標17 予期せぬ死亡事例の剖検実施率	分子：分母のうち剖検が実施された件数 分母：死産以外の予期せぬ死亡症例数
指標18 提供した医療に起因した死亡事例の剖検実施率	分子：分母のうち剖検が実施された件数 分母：提供した医療に関連した死亡症例数
指標19 Ai（Autopsy imaging）実施率	分子：Ai件数 分母：検視対象、死産以外の院内死亡症例数

